

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
幌加内町	簡易水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

上記の方法では、中長期的に見てもメリットがあまりにも少ないので現段階の経営方針が最適と考えています。PPP・PFI・民営化等を行おうにも本町のような小規模自治体の水道事業を民間会社にお願いすることはお互いにメリットが少ないように感じます。

広域化については、本町は周りが山に囲まれ、隣町まで距離もありますのでハード面での広域化はほぼ不可能に近いと思いますので主に検討していくのはソフト面であると思いますが、道から示されたシミュレーションを基に少しずつでも検討を進めていければと思います。